

匠の風

長崎工業高校育友会だより

令和7年度 育友会総会

5月17日(土)、育友会総会が開催されました。昨年度はオンライン配信も行いましたが、想定していたよりも視聴される方が少なかったため、本年度は従来通り体育館で集合形式での開催となりました。

前会長野口富士男様が県PTA連合会会長の任期途中のため、育友会顧問として残っていただくこととなりました。今後の育友会の発展のため、引き続きご指導をお願いいたします。



令和7年度入学式

4月8日(火)、桜の花が残るなか、新入生320名の入学式が行われました。

皆さん緊張した面持ちでしたが、これから始まる3年間の高校生活を楽しみにされている様子も伝わってきて、保護者席に座っていた私も応援したい気持ちでいっぱいになりました。これから3年間、ぶつかることもあるだろうけれど、朝は「いってらっしゃい!」と送り出したいと思います。



発行

長崎県立長崎工業
高等学校育友会

住所

長崎市岩屋町 41-22

(095)856-0115

気軽に参加できる育友会活動を目指して!

育友会会長 吉川 孝也

本年度から育友会会長となりました吉川です。大変身の引き締まる思いですが、保護者の皆さま、先生方と力を合わせて、精一杯努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

高校時代は、自立に向けて大きく成長していく大切な時期です。学業や進路、部活動、人間関係など、様々な経験を積んでいく中で、楽しいこともあれば悩みや葛藤もあるかと思えます。私たちも、その成長をしっかりと見守り、支える存在でありたいと願っております。

育友会の役割は、学校と家庭の架け橋となり、子どもたちのより良い学びと生活を支援することですが、昨今の育友会を取り巻く状況は、厳しくなっております。そのため、保護者の皆様にも過度な負担をかけないよう、ご理解とご協力をいただきながら、活動の見直し等も進めてまいります。

何かとご多忙のこととは存じますが、可能な範囲で育友会活動にお気軽にご参加いただければ幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

「本校の学びで、人生を力強く生き抜く力を」

長崎県立長崎工業高等学校

校長 北島弘明

育友会の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。新年度が始まり4ヶ月ほどが経過しましたが、ご家庭でのお子様の様子はいかがでしょうか。

本校の学校重点目標は、「長工で人生を生き抜く全ての力を身につける」社会で柔軟かつ力強く対応できる人間力の育成です。この目標には、子どもたちが世の中でたくましく生き抜く人間力を身につけてほしいという思いを込めています。本校で過ごす3年間は、お子様の人生において最も重要な期間であると考えているからです。

今年度も、生徒たちはそれぞれの目標に向かって、日々、学業や部活動などに励んでいます。特に、この夏は、3年生にとって進路を決定する大切な時期です。それぞれの目標を達成できるよう精一杯支援してまいります。

本校での学びに大きな価値を感じてもらえるよう学校運営を進めてまいりますので、引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

6月9日～13日

あいさつ運動を行いました！

Good Morning



梅雨入りという事もあり、毎日毎日雨でした。激しく降る日もありました。そんな中、毎日5～10名の保護者の方が参加して頂き、私のように毎日参加の方も、2,3名いらっしゃいました。

個人的には、我が子や知っている子ども達の登校の様子を見る事ができて良かったです。他の保護者の方と話げできたのも良かったです。朝の忙しい時間帯、わざわざ工業高校に来るのは大変かもしれませんが、来年度もできるだけ多くの保護者の方に参加して頂きたいなと思います。



6月20日

九州PTA沖縄大会に参加しました！

沖縄で開催された第69回九州地区高等学校PTA連合会大会『語(かた)やびら』に参加しました。今回、「長工定育友会だより」が広報誌コンクールで**優良賞表彰**となり、長工定育友会の佐田会長も参加されました。

大会内容

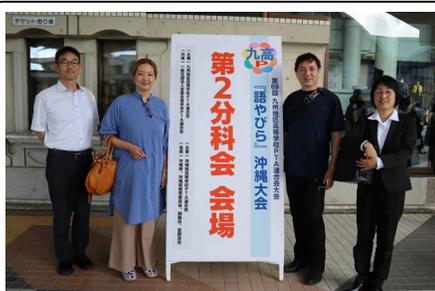
- ・第1分科会「青少年の健全育成とPTA活動」
- ・第2分科会「進路指導とPTA活動」
- ・第3分科会「地域の将来を担う生徒の支援活動」
- ・全大会記念講演「沖縄の貧困とトラウマ」

講師：国立大学法人 琉球大学教育学部 教授 上間 陽子 氏



戦後80年を迎え、「ひめゆりの塔」「ひめゆり平和祈念資料館」を訪問しました。沖縄戦やひめゆり学徒隊の過酷な状況を知り、戦争の悲惨さと平和の尊さを実感しました。

子どもたちの未来のためにも、平和な社会を築く大切さを改めて感じました。



第2分科会のテーマは「進路指導とPTA活動」で4校の発表がありました。各校、非常に勉強になるお話ばかりでしたが、一番印象に残ったのが、入学式直後に「保護者と職員のアイスブレイキング」を実施している、という内容でした。全国的にPTA活動が負担、ある意味ブラックな組織のようにマスコミ等で発信され、役員を選ぶのに苦労している現状があります。そんな中、アイスブレイキングを実施し、初めて会う職員や保護者同士の緊張や壁を無くす事ができて、その結果、役員選出にも前向きに検討してくれる保護者が増え、PTA活動が大変やりやすくなったそうです。私も実際に会場で初めてお会いした方とアイスブレイキング体験をした結果、納得する事ができました！是非、本校でも実施を検討してほしいと思いました。子どもと関われる最後のチャンス！沢山の保護者の方々にPTA活動に参加してほしいです。(C3佐藤)

第3分科会では、西原町学生ソーシャルビジネスプロジェクト(NSBP)の実践事例が紹介されました。高校生が主体となり、地域資源を活用した商品開発や演劇、ボランティアなどを通じて地域活性化に取り組み、その活動を地域が支援しています。資金調達や経理も高校生が行い、生徒たちは「地域の方々の笑顔や感謝の言葉が嬉しい」と語り、いきいきと活動している姿が印象的でした。このプロジェクトは平成26年にスタートし、12年間で212名の生徒が参加。卒業後も支援を続ける人も多く、地域との深い繋がりがうかがえました。支援者たちは高校生の自主性を尊重し、否定せず一緒に考える姿勢を大切にしており、それが長期継続の鍵だと感じました。「信頼と我慢」という言葉も心に残り、私自身、子どもとの関わり方を見直す機会となりました。(I2山崎)



育友会委員会の紹介

教育環境 (委員長：C1田端)

去年に引き続きの役員さんを中心にメインの活動である工業展でのバザーについて話し合いました。今年は2日間で開催される大イベントとなっており、2年前の工業展の様子を聞きながら、反省をふまえ参加された方の意見を聞きました。

今年も子ども達に喜んでもらえるようなバザーになるように役員一同、開催に向けて準備を進めていきたいと思ひます。

企画広報 (委員長：I2山崎)

育友会会報「匠の風」を通じて、育友会の活動報告や学校行事・生徒達の学校での様子等を保護者の皆様へお伝え出来る様、年3回の発行を目指し活動を行います。

「匠の風」発行にあたり、行事等での写真撮影や、保護者の皆様にも感想や意見等を伺わせて頂く事もあるかと思ひますが、活動へのご理解・ご協力の程宜しくお願い致します。

生徒指導 (委員長：C3権藤)

毎年、子ども達の笑顔での挨拶が楽しみな挨拶運動と7月に開催される【生徒と保護者の懇談会】では、他校の役員の方からも「是非、我が高校にも取り入れたい」と言っただけのような、「飾らない本音の対話」を予定しています。

編集後記

本号は育友会の活動に絞り、皆様にわかりやすくお伝えすることを心がけました。普段なかなか見えにくい活動の様子を知っていただき、育友会への理解と親しみが深まれば幸いです。記事作成にご協力いただいた皆さまに感謝申し上げます。今後もより良い広報誌作りに努めてまいります。

役員退任

このたび、以下の4名の役員の方々がご退任されることとなりました。

- ・会長 野口 様
- ・副会長 宮本 様
- ・庶務 大田 様
- ・監査 河間 様

長きにわたり育友会活動にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。

今後の育友会活動予定

- 8月21～22日 全国高等学校PTA連合会大会
- 9月5日 育友会理事会、役員会、各委員会
- 10月5日 体育祭
- 10月31日 育友会バザー準備
- 11月1日、2日 育友会バザー(工業展)
- 11月18日 教育視察
- 11月中旬 長崎地区公立高等学校PTA連合会研修会